

コルネリヤ・イチン教授を迎えて  
特別講演会

「詩人ユーリー・デゲンと  
ジョージア・アヴァンギャルド芸術」  
"Поэт Юрий Деген и грузинские авангардисты"



Деген  
Юрий Евгеньевич

コメンテーター

ヴァレリー・グレチュコ (東京大学)

ロシア・アヴァンギャルド研究の第一人者であるコルネリヤ・イチン教授 (ベオグラード大学人文学部) を迎えて、20 世紀初頭のジョージアにおけるアヴァンギャルド芸術について、最新の調査結果を交え、お話しいただきます。

日本ではまだほとんど紹介されていないトビリシを舞台とするロシアとジョージアのアヴァンギャルド系詩人たちの活動について、ユーリー・デゲン (1896-1923) を軸に考察を行います。

日時 2023 年 1 月 28 日 (土) 15:00~17:00

場所 京都大学文学部第4講義室 (文学部校舎2階) \* 対面のみ

使用言語 ロシア語 (通訳なし)

講師紹介 コルネリヤ・イチン教授 (Kornelija Ičin)

ベオグラード大学言語学部教授

ニコライ・グミリョフの詩集『青い星』に関する博士論文(1993)、レフ・ルンツの戯曲に関する教授論文(1999)を執筆。主な研究テーマは、銀の時代からロシア・アヴァンギャルドを中心とする 20 世紀ロシア詩を専門とし、ハルムスなどの不条理文学のほか、演劇、絵画、映画など多岐にわたって論考を発表。数多くの国際シンポジウムを組織し、近年ではアヴァンギャルドを多角的に検討するシンポジウム・シリーズを企画・主催し、ヨーロッパ東西の研究者間の活発な交流の場を提供している。《Zbornik Matica srpske za Slavistics》の編集長、《Slavica Tergestina》の編集委員。

ザーウミ(超意味言語)・アカデミー「ロシア未来派の父ダヴィド・ブルリューク賞」授賞。



共催：京都大学大学院文学研究科スラブ語スラブ文学専修

科研 (B) 18H00655 「ロシアとコーカサス諸地域の文化接触

：受容と変容と離反のダイナミズム」

連絡先：slav.lecture@gmail.com